

# 八雲地方合同庁舎

地域連携懇談会設置要領に基づく  
検討項目の評価について



北海道開発局営繕部営繕整備課  
八雲地方合同庁舎 地域連携懇談会(第8回) 1

## 地域連携懇談会の設置目的

### 八雲地方合同庁舎

八雲シビックコアとして地域の特色や創意工夫を生かした施設として整備

地域と連携しまちづくりに寄与する施設整備

良好な市街地環境の形成  
魅力と賑わいのある町の拠点の形成に資する施設整備

ユニバーサルデザインの検討及び評価

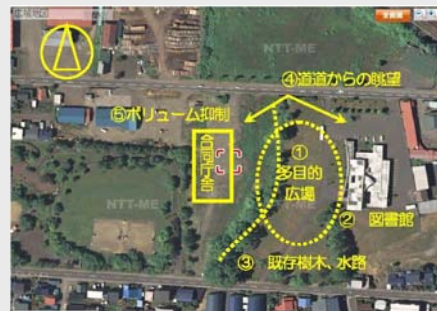
## 地域連携懇談会の設置

提案の聴取、意見交換

## 八雲シビックコア地区と八雲合同庁舎



八雲町シビックコア地区整備計画  
平成11年5月に策定  
～広域行政拠点と文化・レクリエーション拠点の形成～

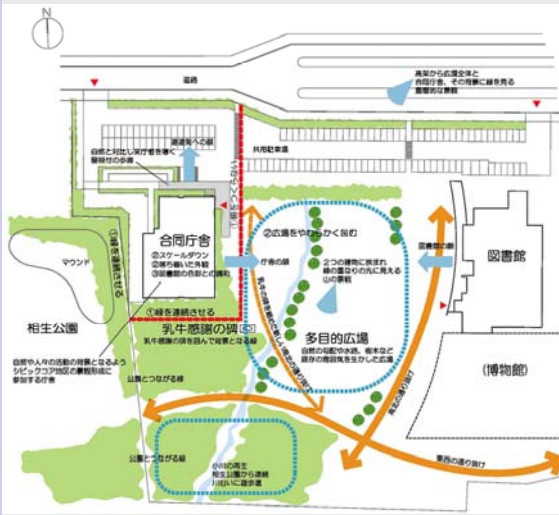


## 地域連携懇談会の検討項目

- (1) 事業及び地域の特性並びに八雲シビックコア地区整備計画を踏まえた施設整備における景観形成に関すること。
- (2) 八雲地方合同庁舎に係るユニバーサルデザインに関すること。
- (3) その他、地域と連携した八雲地方合同庁舎整備事業の実施に関すること。

# 1. 景観形成、魅力と賑わいのある町の拠点の形成

- 公園・広場に面しているため、合同庁舎・図書館が連動して優しい公共区間を。
- ワンポイントデザインのマークとか色によって建物を案内できるような、そういうシンボリックな庁舎になれば良い。
- 建物の色合いは、相生公園、後ろの山など、景観が映えていくことが一番大事。



【敷地周辺】

# 1. 景観形成、魅力と賑わいのある町の拠点の形成

## 【景観形成のコンセプト】

- 柵をつくらず緑を連続させた、面の広がりを持つ風景。
- ボリューム感を抑えて、広場を柔らかく包む立面。
- 図書館と調和し、周辺の緑に映える色彩。
- 図書館と同様、年月を経て風景の一部となるように。
- 景観要素は、  
「土地の歴史」、「酪農発祥の地」  
「既存樹木」、「図書館」

# 1. 景観形成、魅力と賑わいのある町の拠点の形成

## ■ 立面構成及びボリューム感低減の手法検討

	3階のボリューム(かたまり)	スリット縦分節化	基礎+上階部	基礎+セットバック
ボリュームのイメージ				
色彩のイメージ				
本計画における採用の可能性	-	・遊遊池及び多目的広場側に採用を検討	・多目的広場側に採用を検討	・遊遊池及び多目的広場側に採用を検討

# 1. 景観形成、魅力と賑わいのある町の拠点の形成

## ■ 外壁仕上げベース色の比較検討

比較検討するベース色	イメージ	イメージスケールによる色彩の関係
既設館に合わせたウォームグレー系調		<p>イメージスケールによる色彩の関係</p> <p>調和する色彩のゾーン</p> <p>シビックコア地区内に取次める色彩のゾーン</p> <p>トーンが近い色</p> <p>対比的な色</p>
シビックコア地区内に存在する色調		
緑系調		
以前シビックコア地区内に存在した色調(参考)		
調和する色調		
金葉色		



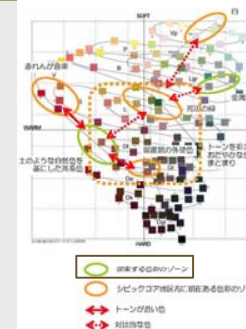
## 1. 景観形成、魅力と賑わいのある町の拠点の形成

- 既存の樹木が縦の伸びるイメージで広場に印象的な風景を創りたい。
- 建物のボリュームを抑えるために、立面を縦に分割する手法を採用。
- 周囲の自然の背景となるタイルの間に、現代的な素材を挟めて変化や対比を生む。
- 縦ラインは、周囲の樹木に呼应し、すんなり馴染む。
- 図書館は柔らかいモトーン、合同庁舎は渋色に現代性を加えた面白さと難しさ。
- 大判のタイルは工事期間中に確認していただく。



9

## 1. 景観形成、魅力と賑わいのある町の拠点の形成



10

## 2. ユニバーサルデザイン(屋外サイン)

- サインは高さ検討のほか視認性が大事。
- 入り口やトイレ等への誘導が分かり易く。
- 身障者用駐車場サインの向きは車の止め方、降車、歩道への侵入までの動作や使用方法等、多種検討。
- 雁木による入口への誘導。
- ホールにトイレ案内表示。
- ホール総合案内板にピクトグラフ表示。
- 身障用駐車場サインは、正面に設置。



11

## 2. ユニバーサルデザイン(内部サイン)

- トイレのサインに階毎にきれいな色がついていれば、階の識別になる。
- 職安は、官署名称の他にハローワークと並記した方が良いのでは。
- 各階毎に各種サインの色を変えた。

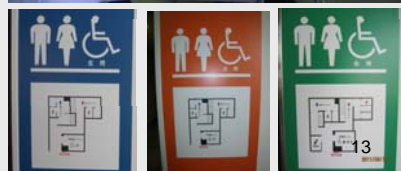


12

## 2. ユニバーサルデザイン(内部サイン)

- 多機能トイレは外から見て右利き用、左利き用と分かる案内板があると親切。

- 室内表示(案)を作成し、懇談会で検討。



## 2. ユニバーサルデザイン(トイレ)

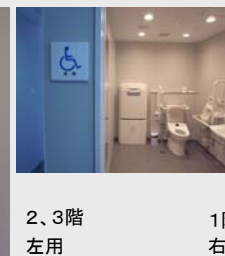
- レイアウト1は必要と思われるもの全てのフルメニュー。

- レイアウト2は一人で使うことを想定。

- 1階に右利き用多機能WCを設置。

- 2、3階に左利き用WCを設置。

オストメイト、多目的シート無し。ベビーシート有り。



## 2. ユニバーサルデザイン(モックアップ検証)

- トイレの使いやすさは、レイアウトが鍵！
- 想像力には限界がある。使っている人の意見を聞くのが一番。
- 車椅子使用者2名にモックアップ検証をして頂いた。
- 自動ドアの押しボタンは若干下げる。
- 照明時間センサーの時間は長めに動作時間を設定。



## 2. ユニバーサルデザイン(現場確認)

- 身障者トイレモックアップ検証はすごく生きている。
- トイレの杖ホルダーは、便利。
- 建築は、施主や利用者の考えを細かく追っていくことで良い物ができるのは間違いない！



## 2. ユニバーサルデザイン(授乳室)

- 授乳室は、入居官署と打合せの結果、自由に使えるようにする。
- 飲料用のお湯は、申し出により提供する。
- 授乳室の流し台は大き過ぎる。
- 椅子、テーブルのレイアウトを工夫すると良さそう。
- 配管関係も有り難いと思うが、もう一度検討して使いやすいように。
- 現場の進行上、反映が難しかった。
- 使われ方に配慮した、よりきめ細やかな設計、検討、施工が必要であると反省している。



## 地域連携懇談会の検討項目の評価

- (1) 事業及び地域の特性並びに八雲シビックコア地区整備計画を踏まえた施設整備における景観形成に関する事。
- (2) 八雲地方合同庁舎に係るユニバーサルデザインに関する事。
- (3) その他、地域と連携した八雲地方合同庁舎整備事業の実施に関する事。